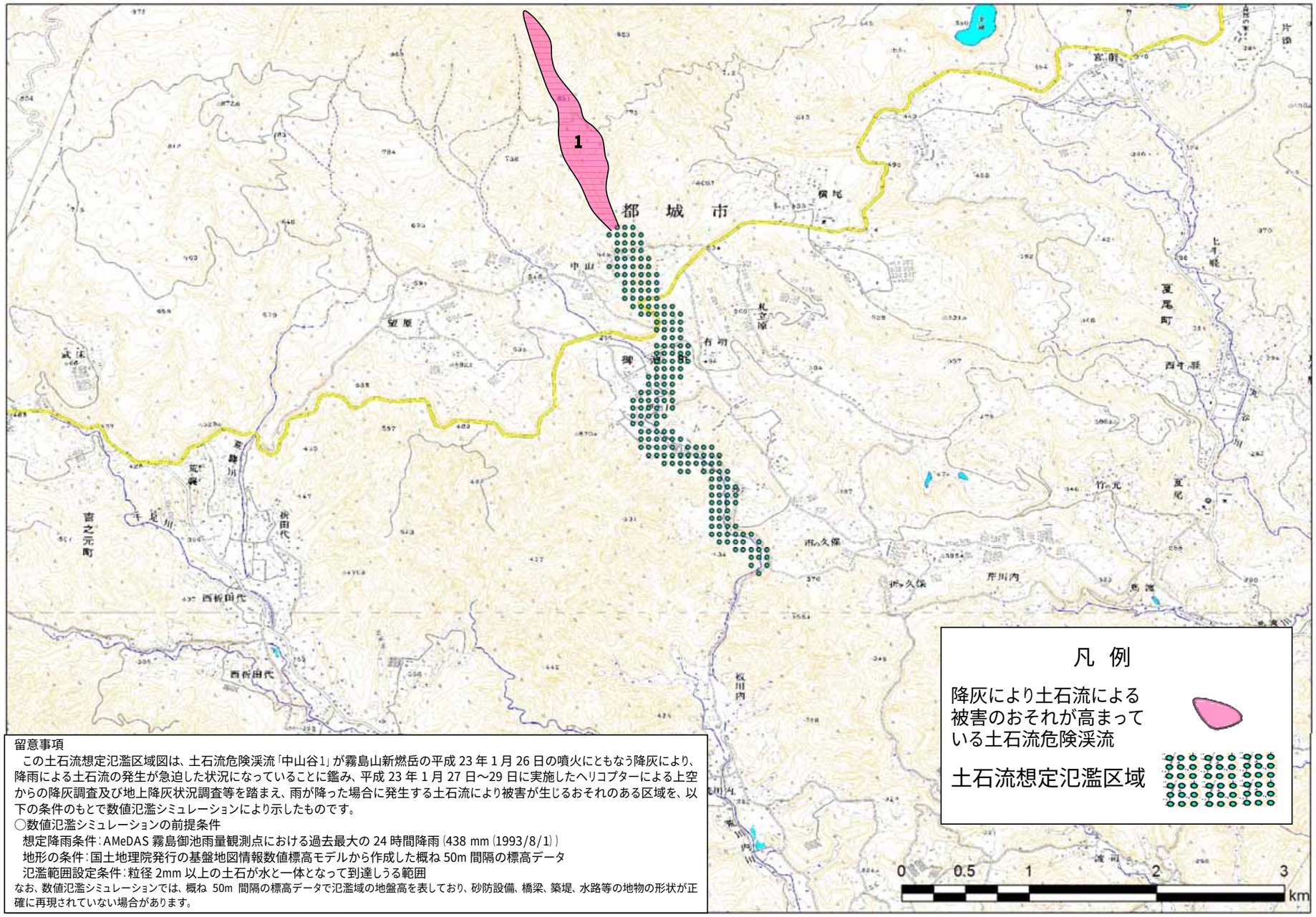
土 石 流 想 定 氾 濫 区 域 図

土石流危険渓流名：中山谷１（渓流番号：04-202-1-018）



留意事項

この土石流想定氾濫区域図は、土石流危険渓流「中山谷1」が霧島山新燃岳の平成 23 年 1 月 26 日の噴火にともなう降灰により、降雨による土石流の発生が急迫した状況になっていることに鑑み、平成 23 年 1 月 27 日～29 日に実施したヘリコプターによる上空からの降灰調査及び地上降灰状況調査等を踏まえ、雨が降った場合に発生する土石流により被害が生じるおそれのある区域を、以下の条件のもとで数値氾濫シミュレーションにより示したものです。

○数値氾濫シミュレーションの前提条件

想定降雨条件：AMeDAS 霧島御池雨量観測点における過去最大の 24 時間降雨（438 mm（1993/8/1））

地形の条件：国土地理院発行の基盤地図情報数値標高モデルから作成した概ね 50m 間隔の標高データ

氾濫範囲設定条件：粒径 2mm 以上の土石が水と一体となって到達しうる範囲

なお、数値氾濫シミュレーションでは、概ね 50m 間隔の標高データで氾濫域の地盤高を表しており、砂防設備、橋梁、築堤、水路等の地物の形状が正確に再現されていない場合があります。